

Rafiki 通信

2026年2月28日

第6号 大下 泰治

Mambo! 気付けば、2月もあっという間に過ぎましたね。自分の住んでいる地域は、非常に暑く、昼間は30度を超える日々が続いています。少しずつ雨が増えてきて、雨期に近づいているのかなと感じています。何度か腹痛に襲われましたが、割と元気に生活できています。

本格的に活動が始まり1か月弱、毎日いろんなサプライズがあって、楽しいと思える半面、しんどいなって思うこともあります。今回は、そんな自分の活動についてお伝えしていこうと思います。

授業に挑戦中!

私の担当授業は、5年生の算数のみ。1学年につき1クラスとなっており、5年生は、**約76人の子**どもが1クラスに在籍しています。学校では、出席確認がないので、日によって人数が異なります。また、ちゃんとした名簿もないため、子どもが何人いるのか、正確な人数は把握できていません（私が名簿をもらえてないだけかもですが...）。

算数の授業は基本的に**1日1コマ**で、あとの時間はノートチェックを行ったり、教材研究を行ったり、他の先生の授業を見たりと時間を余らせてしまっている部分はあります。ただ、授業を行っていくうえで最も頭を悩ましているのは、ほとんどの子どもが**基本的な四則計算ができない・時間がかかっている**ということです。掛け算や割り算など5年生なら大体できるだろうという部分で躓いてしまい、単元内容にまで手が回りません。5年生でもまだ2の段すら言えない子が多くいます。

しかし、教科書の内容は、このような基礎的な計算ができるという前提で作られているため、教科書通りに進めると、授業が崩壊してしまいます。そのために授業ノートを作成し、板書計画や授業の進め方・反省点などをまとめているようにしています。一人でも多くの子が算数を好きになり、学力が伸びてくれたらいいなと思いつつ、授業を行っています。（何かアドバイス等あればお願いします!）

教科書はまだ来てないの？

私の活動先の小学校では、新学期初日に新しい教科書が届いていませんでした。同僚の先生に聞くと、「まあ、よくあることだよ」と言われました。教科書が来るまでは、昨年までの教科書を用いて授業をしていました。

結局教科書が届いたのは、新学期が始まって1週間後。しかも44冊という絶妙な数。そして、教科書を見たら、昨年までのものと大きく異なっていました。そのため、授業案も練り直し。「もっと早く配布しろよ」という言葉を心の中にそっとしまっておきました。

学年や教科によって、教科書が来るタイミングや冊数は異なります。それがなぜかは分かりません。ただ、どの科目の先生も新しい教科書がなくとも特に困っている様子はありませんでした。なぜなら、カリキュラムが変わっていたとしても、今までの教科書を使うから。（本当にあった怖い話。）



授業見学を行ってみて

私は教員経験がないため、空いた時間を授業見学に費やすことが多いです。授業見学を行っていくうえで、感じたことをいくつか紹介していきます。

〈子どものモチベーションの上げ方〉

正解した子やうまく発表できた子にクラス全員が手拍子で称賛を送るという光景をよく目にしました。特に幼稚園・低学年で多く見られましたが、先生が変われば、手拍子のリズムも変わってくるんです。称賛を受けた子はもちろん、送っている子も楽しそうにしており、授業の雰囲気がよくなっていました。

〈教科書の丸写し〉

これは、「本当に実在したんだ」って思いました。教科書が全員分ないため、教科書の内容を丸写しさせる光景を2日に1回以上は目にします。1冊の教科書を大人数で囲んで写す、先生が音読するのを聞きながら写す、先生もしくは子どもが黒板に書くのを写すなど方法は様々です。もちろん？先生がその内容について詳しく説明しているのを見たことはありません。「とにかく写す」これが大事になっている感じがします。

授業見学をしていく上で、多くの発見がありました。良い点は、自分の指導にもつなげていきたいです。

何のための時間割なの？

今、しんどいなと感じているのは、「時間」です。とにかくルーズ。学校の時間割はあってないようなもの。そもそも授業間に休み時間がないというのは、本当にめんどくさいし、大変。

一応、決まった時間割はありますが、自分の好きなタイミングで授業をしている感じです。平気で5分、10分遅れていき、20分程度で授業を終わらす。なんでこの時間にこんなに職員室に先生いるの？って思うことが多々あります。先生いないから、授業やってやろって思っても、遅れてきて「え、自分の時間なんやけど。」と何度言われたことか。なら、時間通りに来て、授業しろ！と思いながら、これも心にしまっています。



任地の魅力発見！

私の住んでいる地域は、パイナップルの生産が非常に有名なのです。家からバスで2時間ほどの地域にあるパイナップル畑にお邪魔しました。ここの農園では、パイナップル以外にもバナナやカボチャなど様々な野菜や果物が栽培されているそうです。農家さんから取れたてのパイナップルをいただきましたが、めちゃくちゃおいしかったです！

その地域の中心地には、収穫された大量のパイナップルを各地域に輸送するための準備がされていました。この量のパイナップルを目にすることはなかなかできないと思います。帰りに農家さんからパイナップルの苗？をいただき、今は、家の庭で栽培しています。帰国までおいしいパイナップルができたかなと思っています。

(パイナップル栽培について有識者の方、アドバイスお願いします！)